

給食費免除
(中学校)

学用品費等
の補助

校外活動費
等の補助



令和8年度 就学援助制度のお知らせ



船橋市に住所を有し経済的な理由で、学校で必要となる諸経費についてお困りの保護者に対して、その一部を援助する制度です。

※毎年度申請が必要です。既に令和8年度の申請書を提出している場合、改めての申請は不要です。

※原則として、申請書・通帳のコピーのみで申請ができます。
(詳細は次ページに記載)

※就学援助が認定となっても学校徴収金は免除となりません。納付が必要です。

船橋市
ホームページ



●申請書類提出先：「在籍している学校」

●当初提出期限：令和8年5月14日(木)

※当初提出期限を過ぎて申請された場合、満額の支給は受けられなくなります。お早めにご申請ください。

支給例 (中学校2年生、4月から準要保護認定の場合)

学用品費22,730円 通学用品費2,270円 消耗品費5,910円 = 年額 30,910円

※上記に加え、給食費が免除、その他校外活動費・修学旅行費等の実費相当額が支給対象となります。

★小学校1年生の保護者の方★

入学前の小学校入学準備費の申請の有無・認否に関わらず、就学援助制度の受給をご希望される場合には、申請が必要です。



お問い合わせ先

- 就学援助制度の申請、内容に関すること
船橋市教育委員会 学務課 就学助成係 TEL047-436-2852
- 医療費に関すること
船橋市教育委員会 保健体育課 保健係 TEL047-436-2874
- 学校給食費に関すること
船橋市教育委員会 保健体育課 給食費係 TEL047-436-2418
- 日本スポーツ振興センター共済掛金に関すること
船橋市教育委員会 保健体育課 児童・生徒防犯安全対策室 TEL047-436-2876

1 対象者

【要保護】

①生活保護を受けている方

【準要保護】

②児童扶養手当（船橋市におけるひとり親家庭の手当）を支給されている方

※児童手当とは異なりますのでご注意ください。

③その他（上記に該当しないが経済的に困窮している等）の方

※令和7年分の収入（年収）によって審査を行います。

<審査対象世帯員について>

◇ 原則として、世帯の同別に関わらず、児童生徒と同住所地に同居している父母、祖父母、児童生徒きょうだい全員の収入により審査します。

ただし、客観的に生計が別である（二世帯住宅等※）と市が判断できる場合は、別居として審査しますので学務課までお問い合わせください。

※「二世帯分の公共料金の検針票」等が必要です。

◇ 単身赴任等による別居者や住民登録せずに同居している方、

実際に居住していないが同住所地に住民登録されている方も審査対象となります。



<上記③で認定となる収入金額の目安について>

世帯の人数	世帯構成（例）	年間総収入の目安 （収入は控除前の金額）
2人	母（35歳）子（8歳）	約326万円以下
3人	父（36歳）母（34歳）子（10歳）	約405万円以下
4人	父（38歳）母（36歳）子（8歳、4歳）	約441万円以下
	父（42歳）母（37歳）子（13歳、9歳）	約473万円以下
5人	父（38歳）母（33歳）子（7歳、7歳、2歳）	約479万円以下
	父（44歳）母（40歳）子（13歳、10歳、5歳）	約501万円以下
6人	父（39歳）母（38歳）子（13歳、9歳、5歳、1歳）	約537万円以下
	父（45歳）母（39歳）子（13歳、9歳）祖父（72歳）祖母（69歳）	約568万円以下

※世帯の年齢構成等により目安の金額は異なります。目安以下であっても認定できない場合や、目安以上であっても認定できる場合がありますので、まずはご申請ください。

★ 特別な事情がある方（解雇等） ★

会社都合での解雇や傷病による失業・休業（自己都合理由は対象外）によって収入が減少する見込みの場合は、学務課までお問合せください。事情をお伺いし令和7年分の収入によらず令和8年の収入状況等による審査ができる場合があります。審査に必要な個々の状況に応じた提出書類（離職票・診断書等）についてご説明いたします。

2 申請書類・提出先・期限

以下の書類を揃え、在籍している学校へご提出ください。

(船橋市HP)
申請書はこちら
からダウンロード
が可能です



【申請者全員】

- (1) 就学援助申請書 (記載例を参考にご記入ください。)
- (2) 通帳のコピー (申請書記載の申請者名義のもの)

※申請書は各学校、学務課、船橋駅前総合窓口センターで配布しています。
また、市ホームページから様式をダウンロードすることも可能です。



当初提出期限：令和8年5月14日(木)

- ・ 当初提出期限までに申請し認定された方は、原則4月から適用となります。(5月以降に転入された方を除く。)
- ・ 当初提出期限までに申請された方の結果通知は、7月上旬頃にお渡しする予定です。
- ・ 申請は年度内、随時可能です(年度の最終受付日は3月8日)。
ただし、申請日(在籍校への提出日)が属する月からの適用となりますのでご注意ください。

【該当者のみ】

- (3) 令和8年度市県民税課税(非課税)証明書(令和7年分の収入)

当初提出期限までに申請書等を先に提出し、
令和8年6月25日(木)までに追加で在籍校へご提出ください。

《下記1、2のいずれかに該当する方のみ全員分が必要》

1. 令和8年1月2日以降に船橋市へ転入された方
2. 船橋市に住民登録がない方(単身赴任等)

- ・ 取得場所：令和8年1月1日時点の住民登録の市区町村
 - ・ 取得時期：概ね令和8年6月上旬頃から
 - ・ 必要記載事項：総収入・給与収入・合計所得・各種所得・扶養人数・各種控除金額等
- ※自治体により名称が異なります。取得については該当する市区町村にご確認ください。

未提出の場合は審査ができませんので、必ず期限までにご提出ください。



重要 必ずご確認ください

- ・ 審査は令和8年度の課税情報(令和7年分の収入)により行います。収入申告が済んでいない方が世帯員にいる場合は審査ができません。
- ・ 収入がない場合(被扶養者を除く)も収入がない旨の申告が必要です。申告が済んでいない場合は、市役所2階市民税課で申告してください。(企業等にお勤めの方は、通常は企業等より申告されておりますので、原則ご自身での申告は不要です)

◇申告についてのお問い合わせ 市民税課 047-436-2214

3 援助の内容

※年度途中からの認定者は、支給金額が少なくなります

支給時は、学校を通じて「支給予定日・支給費目・金額等」を記載した支給通知書をお渡しします。

支給費目	認定区分		支給対象者	支給時期目安	支給金額(単位：円)	
	要保護	準要保護			小学校	中学校
新入学学用品費	—	○	1年生の4月認定者	7月 ※1	64,300	81,000
学用品費	—	○	全学年(月割支給あり)	7月,12月,3月 ※2	11,630(年額)	22,730(年額)
通学用品費	—	○	2年生以上(月割支給あり)		2,270(年額)	2,270(年額)
消耗品費	○	○	全学年(月割支給あり)		3,650(年額)	5,910(年額)
校外活動費	○	○	全学年 (認定期間内の参加者)	実施後 ※3	実費(保護者が均一に負担した経費)	
宿泊を伴う校外活動費	○	○		実施後 ※3	実費(保護者が均一に負担した経費) (年1回)	
修学旅行費	○	○		実施後 ※3	実費(保護者が均一に負担した経費) (小学校・中学校 各1回)	
通学費	—	○	小→片道4km以上 中→片道6km以上	3月	実費 (最も経済的な方法等による交通費)	
中学校入学準備費	—	○	小学校6年生	3月	81,000	
クラブ活動費	—	○	中学校の部活動に在籍している認定者(認定期間内)	12月,3月		実費 (中学校の部活動の実施のため、保護者が均一に負担した用具等の経費) (限度額：30,150)
<p>【重要】支給の際に必要なになりますので、令和8年4月以降に購入した部活動用具等のレシートは全て保管しておいてください。詳細は認定となった場合に、別途お知らせします。</p>						
卒業アルバム費	—	○	小学校6年生 中学校3年生	2月,3月	実費 (限度額：11,000)	実費 (限度額：10,000)
学校給食費	—	○	認定日より免除 (中学校)			下記参照
医療費 ※4	○	○	<p>■対象となる疾病 トラコーマ・結膜炎・白せん・かいせん・のうかしん・中耳炎・慢性副鼻くう炎・アデノイド・う歯(むし歯)・寄生虫病</p>		健康保険の適用範囲内 (自己負担はありません)	

- ※1 小学校入学前に小学校入学準備費を、中学校入学前の小学校6年時に中学校入学準備費を受給している場合、新入学学用品費は対象外となります。
- ※2 年間の支給金額を3期に分けて支給いたします。4月～7月分を7月、8月～11月分を12月、12月～3月分を3月に支給します。(年間支給金額を12月で割った金額が月額となります。)
- ※3 学校にて実際に要した経費が確定してからの支給となるため、実施後半年程度お時間をいただく場合があります。なお、当日欠席した場合は支給対象外となります。
- ※4 医療費の対象となる疾病で治療を受ける際は、必ず事前に学校へ申し出て、「船橋市教育委員会発行の医療券」の交付を受けてから医療機関へお持ちください。



中学校の学校給食費の免除について(保健体育課)



- ◇船橋市では、就学援助制度を申請し、準要保護認定を受けたご家庭の学校給食費を「免除」としてしています。
- ※就学援助申請書の提出をもって、給食費免除の申請をしたものと見なします。
- ※生活保護を受けている方は、生活保護費から学校給食費が賄われます。

◇市ホームページ
<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/gakkou/002/koukaikeika.html>

(船橋市HP)
 給食費の詳細についてはこちら



独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金の免除について(保健体育課)

- ◇船橋市では、就学援助制度を申請し、5月1日時点で認定を受けたご家庭の保護者負担金を「免除」としてしています。
- ※就学援助の認定を受けていれば免除の申請は不要です。

◇市ホームページ
<https://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/bousai/002/04/p004481.html>

(船橋市HP)
 共済掛金の詳細についてはこちら

